

SSKW 働こう障害者も 働けるんだオしたちも

こぶしだより

企画：社会福祉法人 こぶしの会 責任者：藤田 勝春 編集責任者：鈴木 順子
編集：こぶし作業所 (〒321-0902) 宇都宮市柳田町1401番地

特集

平成一六年度

社会福祉法人こぶしの会事業報告



キャンプの記念にハイ・チーズ!! / ACNオーキャン宝島
(こぶし作業所)

No.291



～ 目 次 ～

- ① 特集..... 2～3 P
- ② こぶし作業所のページ..... 4 P
- ③ けやき作業所のページ..... 5 P
- ④ 県南ライフサポートセンター、
第2 けやき作業所のページ..... 6 P
- ⑤ セルプ・みらいのページ..... 7 P

平成一六年度社会福祉法人 いぶしの会事業報告

去る五月二十九日(日)けやき作業所において、第六回評議員会、第九七回理事会が開催され、平成一六年度事業報告並びに決算報告が承認されました。以下、その概略をお知らせいたします。

はじめに

平成一六年度は、支援費制度開始二年目の年でしたが、早くも財政破綻から制度の変更が叫ばれ、「障害者自立支援法」として新たな姿をあらわした年でした。

この障害者福祉制度の改革は、障害者の自立支援という積極面をもちながらも、利用者負担の導入をはじめとする諸課題は、国・地方自治体の財政難を根拠に進められたいことを物語っています。

一 法人運営の強化

(1) 理事会の開催と理事の活動

即応した執行体制の確立に努めました。なお、理事の役割分担については、施設長兼務理事のみ分担をし、法人の運営を推進してきました。

(2) 評議員会の開催

二年目となる評議員会は三回開催し、定款に沿って、重要事項について広く意見をお聞きしました。しかし、多忙な評議員が多く、今後は、日程の調整、各専門分野からの発言の機会を設ける等、出席率を高め有効な会議としていくことが必要です。

(3) 常任理事会の開催

理事会決定事項の具体化及び法人事業の計画的執行をするために、毎月一回、定期開催しました。

(4) 施設長会議の開催

常任理事会決定事項の執行、施設運営の諸課題についての検討及び施設間の調整を行うために、原則として毎月一回開催しました。その他、第二次中・長期計画策定の事務局として、また、法人三〇周年記念行事検討のための会議を適時開催しました。

(5) 幹部職員(所長・副所長・総括主任・主任)会議の開催

方針の徹底及び現場の課題を協議することを目的とし、四回開催しました。今年度は新任職員研修会・法人三〇周年記念イベントの企画、運営を担いました。この会議は特に、中間管理職の法人方針の意思統一を狙ったものでしたが、活発な意見交換が求められます。

(6) 諸規程の整備

定款の変更、給与規程・経理規程はじめ各運営規程の改正と、新しいグループホームの運営規程を制定しました。

(7) 社会福祉法人いぶしの会第二次中・長期計画の策定

社会福祉法人いぶしの会第二次中・長期計画策定委員会も設置以来三年目に入り、早急な策定が求められました。今年度は、施設長会議を事務局に、めまぐるしく変転する障害者福祉制度に対応すべく、第二次中・長期計画を策定しました。今年度の策定委員会関連の会議開催は、事務局会議六回、小委員会二回、策定委員会一回でした。

二 法人三〇周年記念の集いの開催

平成一七年二月二六日、社会福祉法人三〇周年を祝う集いを開催しました。参加者は、一九七名でした。前半は、「共生の福祉社会をめざして」と題し、社会福祉法人いぶしの会第二次中・長期計画の策定のための提言をテーマに、策定委員の友友崇義氏(創造学園大学教授)をコーディネーターに

開催しました。シンポジストは、利用者代表 直井信也さん、家族代表 新田忠氏、職員代表 成田高志氏、後援会代表 谷博之氏、策定委員 葭田美知子氏が策定まで振りかえって発言されました。後半は、記念式典を挙行、三〇周年の歴史の中でいぶしの会にご尽力いただいた五個人、一〇団体に感謝状と記念品を贈りました。

三 支援の質を高め、利用者の権利擁護を実現する法人、施設運営の追及

(1) 情報の提供

「いぶしだより」を毎月発行し、後援会員をはじめとして関係者に広く施設運営の現状、課題について情報の提供に努め開かれた法人運営に努めました。

(2) 苦情解決の体制整備

利用者からの苦情を適切に解決するために、解決の体制を整備し、施設での情報掲示で周知を図りました。苦情については、必要な場合は第三者委員の受付、指導をいただき改善に努めました。苦情については各事業所でも対応してきましたが、一件については、常任理事会が受け付け、法人としての見解を表明しました。

(2) 諸会議の実施

昨年に引き続き会計担当者会議を六回開催し、月次試算表の作成等に向けた会計実務の大幅な改善が図られました。特に、消費税の納税が義務付けられた本年度は、会計事務所へ委託し、会計全般の助言を受けました。

四 社会就労センターの役割の強化と就労支援

ジョブコーチを配置し、障害者の安定した職場適応を語ることに取り組みました。また、利用者の工賃規程を利用者主体で改正案を作成するなど、利用者が積極的に作業できる環境を整えました。

五 地域生活自立支援の展開

(1) 知的障害者地域生活援助事業「くるみ」(いぶし)、「ほてっと」(みらい)の設置を準備しました。

(2) 知的障害者生活支援センター(宇都宮市委託事業、県東ライフサポートセンター(精神障害者地域生活支援センター)の運営を行い、在宅障害者の生活相談等を実施しました。

六 自治会活動の支援、及び保護者会、後援会との連携強化

三月二四日に法人が主催し、保護者会、自治会対象の学習会を開催して、障害者福祉制度改革「グランドデザイン」の概要について学びました。

七 地域福祉の推進

社会就労センター(いぶし作業所、けやき作業所、セルブ・みらい、第2けやき作業所)、障害者生活支援センター、グループホーム等の諸施設・諸事業を地域福祉を推進する重要な社会資源として位置付け、地域住民、ボランティア、企業、関係機関等との連携を深めました。

八 関係団体と連携の強化

栃木県社会就労センター協議会、栃木県授産振興センター、栃木県知的障害者施設協会、きょうさん栃木支部等の中で積極的に役割を担い、県内障害者福祉の増進に努めました。特に、第二八回きょうさん全国大会INとちぎ実行委員会の事務局を担い、障害者関係諸団体と共同し、その成功に向けて努力しています。継続的に活動を支援してきた上三川町のスイートピーの会が、町の委託を受け障害児児童保育館「たけのこ」を開設しました。

九 教育の実施

経験年数二年までの職員を対象に、三回の新任職員研修会を実施しました。

① 特集

事業活動収支計算書

(自)平成16年4月1日 (至)平成17年3月31日

社会福祉法人こぶしの会財産目録

(平成17年3月31日現在)

社会福祉法人 こぶしの会 (単位：円)

(単位：円)

勘定科目		本年度決算
授産活動収支の部	収入	
	授産事業収入	41,235,704
	授産事業収入計(1)	41,235,704
	支出	
授産事業支出	41,905,042	
減価償却費	3,676,410	
授産事業支出計(2)	45,581,452	
授産事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	-4,345,748	
事業活動収支の部	収入	
	利用者負担金収入	10,498,140
	支援費収入	228,832,190
	受託金収入	9,798,390
	寄付金収入	6,196,808
	事業収入	396,000
	経常経費補助金収入	51,036,960
	雑収入	10,899,072
	引当金戻入	504,400
	国庫補助金等特別積立金取崩額	9,887,474
	事業活動収入計(4)	328,049,434
	支出	
	人件費支出	207,268,181
	事務費支出	36,825,633
事業費支出	37,581,214	
減価償却費	20,170,683	
引当金繰入	1,881,800	
事業活動支出計(5)	303,727,511	
事業活動収支差額(6)=(4)-(5)	24,294,923	
事業活動外収支の部	収入	
	借入金利息補助金収入	736,827
	受取利息配当金収入	2,017
	会計単位間繰入金収入	4,651,388
	経理区分間繰入金収入	2,703,752
	事業活動外収入計(7)	8,093,984
	支出	
	借入金利息支出	1,165,768
会計単位間繰入金支出	4,651,388	
経理区分間繰入金支出	2,703,752	
事業活動外支出計(8)	8,520,908	
事業活動外収支差額(9)=(7)-(8)	-426,924	
経常収支差額(10)=(3)+(6)+(9)	19,522,251	
特別収支の部	収入	
	施設整備等補助金収入	0
	施設整備等寄付金収入	2,457,050
	固定資産売却益(売却収入)	0
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0
	特別収入計(11)	2,457,050
	支出	
	国庫補助金等特別積立金積立額	0
	固定資産売却損・処分損(売却原価)	607,458
	基本金組入額	2,000,000
特別支出計(12)	2,607,458	
特別収支差額(13)=(11)-(12)	-150,408	
当期活動収支差額(14)=(10)+(13)	19,371,843	
繰越活動収支差額の部	前期末繰越活動収支差額(15)	59,557,375
	当期末繰越活動収支差額(16)=(14)+(15)	78,929,218
	基本金取崩額(17)	0
	基本金組入額(18)	0
	その他の積立金取崩額(19)	24,085,493
	その他の積立金積立額(20)	21,291,043
次期活動収支差額(21)=(16)+(17)-(18)+(19)-(20)	81,723,668	

資産・負債の内訳		金額	
1. 流動資産	現金	330,962	
	預金(普通・当座)	76,694,906	
	未収金	26,601,335	
	立替金	779,402	
	前払金	1,183,726	
	会計単位外貸付金	1,000,000	
	売掛金	2,358,058	
	流動資産合計	108,948,389	
	2. 固定資産	(1)基本財産	
		建物	332,539,288
		建物付属設備	
	土地	57,300,500	
	基本財産合計	389,839,788	
	(2)その他の固定資産		
建物	289,474		
建物付属設備	317,646		
構築物	2,447,895		
車輛運搬具	14,019,712		
機械及び装置	11,762,348		
器具及び備品	13,818,053		
ソフトウェア	1,990,105		
長期貸付金	663,000		
権利	232,000		
共済財団退職金預け金	14,212,790		
移行時特別積立金	9,644,400		
授産移行時特別積立金	2,794,000		
人件費積立預金	278,566		
その他の積立金	49,855,266		
その他の固定資産合計	122,325,255		
固定資産合計	512,165,043		
資産合計	621,113,432		
2. 流動負債	会計単位外借入金	1,000,000	
	未払金	14,826,454	
	預り金	234,773	
	買掛金	2,090,533	
	流動負債合計	18,151,760	
	2. 固定負債	設備資金借入金	35,320,000
		長期運営資金借入金	29,223,000
		退職給与引当金	14,212,790
		固定負債合計	78,755,790
	負債合計	96,907,550	
差引純財産	524,205,882		

こぶし作業所ニュース

クッキー班

今年度より、昨年から準備していたクッキー作業が始動しました。メンバーは7人で、生地作りから梱包作業を行います。まだ、一般向けに販売はできませんが多くの皆さんに食べていただけるように、取り組んでいます。皆さんもこぶしに寄った際は、ぜひ試食してください。

ベアリング班

私たちの目標は、一年を通してのベアリング作業(ピンはめ)で、お互いが協力できるように班内のコミュニケーション力を高めていくことです。ベアリング作業の大ベテランと全くはじめてのメンバー構成ですが、作業の役割分担などを工夫していきたいと思えます。めざせ、毎月4万円!!

成 本 コ ン テ ナ 一 班

成本班は、班長・副班長を中心として、総勢8名で取り組んでいます。毎月、目標の7万円を超えるように、トレイを形や数字の番号で選別して、さらに汚れや傷がついているトレイははぶき、箱詰めをしています。検品班と箱詰め班に分かれて、時には失敗することもあるけれど、仕事をするとということを楽しみながらがんばっています。「早く正確に」をモットーに、収入を伸ばせるように頑張っていきたいと思えます。

ア ク セ サ リ 一 班

アクセサリー班は、常時8名とキッチンセルフとこぶし作業所を交互に働くなかまの2名で作業を行っています。時には言い合いになったりすることもありますが、毎日笑顔や笑い声が絶えず、なかま同士思いやりをもって接し、楽しく仕事をしています(^o^)

アクセサリーの下請け作業は、細かくて難しい工程が多くて大変ですが、一人ひとりの得意分野を生かして作業を分担し、みんなで製品を作っています。最近では皆、自主的に自分の作業を見つけ、取り組もうとする姿が見られるようになりました。今後も、ステップアップを目指してそれぞれのできる作業を増やしていきたいと思えます。

最後になりましたが、アクセサリー班の目標とする金額は月2万円です。少しでも今以上に給料がもらえるように、一生懸命働きます。皆様、アクセサリー班の応援よろしくお願ひします!!

キ ッ チ ン セ ル フ

だれもが気軽にティータイムやランチを利用してもらえるように、店内もリニューアル。黄色系統の新しい制服と、カフェカーテンは日当たりの良い店内に明るさが増して見事にマッチしています。ぜひお越しください。

今年度は、フロア担当と厨房担当が相乗的なチーム力を発揮して、お客様の憩いの場としていくためのサービスを目指して奮闘中です。

また、オープンキッチンという常にお客様の目にさらされているという特性を踏まえて、フロアと厨房空間の一体感を大切にしていきたいと思っています。身だしなみ・ことばづかい・雰囲気(態度)に注意しながら、明朗な伝達で、品だしと片付けのタイミングを見極め、清潔・爽快感のある応対を心がけています。

新規メンバーも含め7名の仲間たちが、みなさんをおもてなしいたします。

けやき作業所

収益二千万円突破の原動力は?

(L) (L) (L) 弁当屋さんインタビュー

先月号はここにパン屋さんの奮闘ぶりを報告しましたが、今月はここに弁当屋さんの取り組みを報告します。

昨年度、事業部制が始まり各事業の収入からその事業の利用者の賃金を支払うという論議をしました。また、利用者も自分たちの收支状況を知るために、毎月利用者と職員が一緒に生産調整会議を開催し、そこで各事業の收支状況の報告を伝えました。そのことで自分たちの事業の収入が毎月伸びていることが利用者にもわかるようになり「来月はもっと収入を多くしよう」と励みになりました。その結果授産収入が二千万円を突破しました。

弁当班は昨年の四月から始まった事業で弁当の経験がなく、調理や盛り付けが初めての人でゼロからのスタートでみんな苦労しました。経験を重ねていくうちに徐々に上達し販路を拡大した結果、現在毎日180個、多い時は百個以上の弁当を作り芳賀町と市貝町の公共機関や宇都宮市の医療生協まで配達しています。昨年を振り返りつつ今年抱負を弁当班の利用者に聞きました。

質問一

昨年からは弁当が始まりましたが、弁当を作っている時どんなことをがんばりましたか?

田中さん 初めての弁当で弁当の売り上げがあがるようにがんばりました。最初のうちは夕飯弁当や会議の弁当づくりに取り組めました。

斉藤さん 弁当づくりが初めてで、色々覚えろことがありました。一生懸命、必死に覚えめました。

質問二

大変だったことは?
 田中さん 売り上げが上がるにつれ時間に追

わかれての弁当づくりと、おかずをきれいに盛り付けるのが大変でした。色々な料理を覚えただけで難しかったです。

味付けや、見た目に気を使いました。自分で勝手に決めずに職員に相談しながら取り組みました。

質問三

さて、さらに売り上げを伸ばして、給料を上げるための今年の抱負は何ですか?

小林さん 盛り付けをもっと上手になりたいです。

富田さん 食器等の洗い方を覚えたいです。

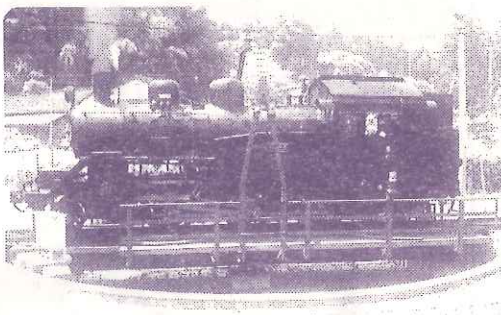
Aさん もっと自分でできる仕事を増やしたいです。

田中さん 今年は去年よりたくさん売りたい。

斉藤さん 今年はもっと料理を覚えたいです。お弁当の注文数を増やすことをがんばります。



今月のホリデー



真岡鉄道は茨城県の下館から栃木県の茂木までの全長42kmの第3セクター方式で運営されているローカル線です。車窓からの風景は阿武隈山地の裾に広がる田園風景がとても美しく、晴れた日には遠く日光連山や那須連峰まで見渡せます。ワンマン気動車(レールバス)の一番前に陣取って、走り去る風景を見ていると、遠い子供の時を思い起こされる蒸気機関車です。この路線に、5月21日(土)に作業所の仲間たちで乗ってきました。



車内では、帽子を自由にかぶれるので、一日駅長気分になりました。

写真右(関本さん)
 写真左(吉成さん)



県東ライフサポートセンター

e-mail elsc.13.10.1@gutar.ocn.ne.jp

ソフトボールチームついに始動!?

～メンバー募集中～

サポートセンターでは、6月より月2回くらい土曜日の午前中にソフトボールの練習を始めることにしました。練習が軌道に乗ればチームを作り試合も考えています。もちろん初心者でも大歓迎!体を動かし、いい汗をかきましょう!参加希望者は前日までに参加と送迎の有無を申し込んでください。

練習日は機関紙「ほっとCHA」に記載します。

— ほっとCHA日記 —

先日、友達と大洗海岸へ海を見に行ってきました。海は良いです。何が良いのは自分でわかりませんが、海無臭の性でしょうか?車で道路を走っていると目の前に海が睨けた瞬間「オオー」って思っていました。駐車場で車を止めて砂浜の波打ち際まで行って、ただ、目の前の波、遠くの海を見ているだけで美しく、元気を貰いました。海は良いです。

(メンバーより)

五月二十九日、「イチゴ狩り」に行ってきた。快晴の中、総勢二名で真岡市にあるイチゴ農園に行き、一時間程ハウス内の暑さに負けず!和気アイアイとイチゴ採りを楽しみました。その場で食べる人、お土産に持って帰る人...それぞれの楽しみ方で汗をかきながらイチゴとひと時を過ごしました。そのお味はと言うと思わず「うわッ!ウマ」...

なかなかできない貴重な体験を提供して頂いたイチゴ農園の方々、農園を紹介して頂いたメンバーのSさん、協力してくれた第2けやき作業所のスタッフの方々、本当にどうもありがとうございます。是非ともサポートセンターの毎年の恒例行事にしたいものです。

(W)



「うわッ!ウマ」イチゴ狩り大満喫!

「ジョブコーチ」って知ってる???

一般就労を目指し就職活動をしている方、まだ就職は早いかなと思っている方など、ぜひ知って頂きたいジョブコーチ(職場適応援助者)支援事業についてお話したいと思えます。

平成14年から栃木障害者職業支援センターにおいて「ジョブコーチ(職場適応援助者)支援事業」がスタートしました。障害を持つ方が働き始めた後のフォローアップを重視する取り組みを行ったところ、職場定着率がなんと90%近くの実績がありました。

では、ジョブコーチの支援事業とはどんなことをするのでしょうか?

障害者職業カウンセラーが策定した支援計画に基づきジョブコーチは直接職場に向いて直接的・専門的支援を行っています。障害者に対しては職場適応ができるように、事業主には障害特性についての助言などを支援しています。そして、障害者の家族に対しては障害者の職業生活を維持できるように働きかけます。こうした3つの方向からのアプローチを丁寧に行い、障害を持つ方の就労が継続できるように支えているのです。

なんといても支援を受けながらも一般社会で働き、自信をつけていく方々の生き生きとした顔を望めることはジョブコーチ冥利に尽きる仕事です。皆さんも就職をお考えのときにはこの制度のことを思い出し、栃木障害者職業センターへご相談ください。

第2けやき作業所ジョブコーチ 澤藤 祝より

第2けやき作業所

Dai2-Keyaki

共同募金より助成金を受け
新車ハイエース堂々登場!!



第2けやき作業所に頼もしい仲間が加わりました。4A/T・9人乗りのハイエースは圧倒的な存在感と機動力で私たちをしっかりとサポート!“納品、弁当配達・回収・足”にと大活躍しています。

このハイエースで何かと皆様のところにお邪魔すると思えますので、これからよろしくお願ひします。

みらいニュース



渡辺君、就職する!

～セルプ・みらい第2号～

4月18日、㈱大和製缶の面接を受けて見事採用になり5月9日から主に清掃の仕事をしています。会社側も初めての障害者雇用ということで、周りのスタッフに障害者を受け入れる際の心構えを記したパンフレットを配ったり、みらいの担当職員と密に連絡を取り合うなどとても前向きに対応してくださっています。みらいとして第2号の就労となる渡辺君、なかまの目標になるように頑張りたいと思います。



新しい職員を紹介します

はじめまして、新井光代です。5月1日からセルプ・みらいで働いております。右も左も分からないながらも仲間達に助けられながら共に楽しく生活していきたいと思えます。好きな言葉は「感謝」大自然に生かされていることに感謝、仲間達との出会いに感謝、よろしくお願いします。



餃子200食完売!

6月5日(日) 井頭温泉祭りが開催され多くの人で賑わいました。みらいの会では餃子、炊き込み御飯、フランクフルト等の販売を行いました。「餃子いかがですか～、焼きたてですよ～」の掛け声を皮切りに飲食物は好調に売れ15時終了前にはすべて完売することができました。おかげさまで目標額を達成することができ、お隣のなずなの会との交流も深めながら楽しい1日となりました。暑い中販売をしてくれた仲間の皆さん、保護者、みらいの会の皆さん本当にありがとうございました。



青柳さん家でいちご狩りー!

～昼食があることをお忘れなく～

今年もセルプみらいの御近所の青柳さんからお誘いを頂き5月11日(水) いちご狩りに行ってきました。ビニールハウスの中に入ってみると100m先ぐらゐまでビニールハウスが連なっていてびっくりしました。大きく甘いいちごを探しに歩いていくと、もうすでに他の仲間たちはいちごを食べることに夢中でした。でもお持ち帰りの分もしっかりと集めていました。みんな昼食が控えているんだぞ～と密かに心配になりつつも、とても幸せなひとときでした。

国会請願の感想

きょうされん第二八次国会請願署名請願行動に利用者の代表として俣川君と職員の大橋が参加しました。それでは国会請願に行った俣川君の率直な感想です。

今回はじめて国会に行ってきました。そこで思ったことは、社会人とくらべてとてもいそがしい人たちだなと思いました。いろいろな議員のへやに行きました。しかし、じっさいに会えた議員さんは一人でした。僕はもうちょっといっぱい議員さんに会いたかったです。でもこれがげんじつなのかと思いました。あつた議員さんは谷議員です。みんしゅとうの人です。そこで、いっぱい話を聞きました。そして自分も谷議員にしようがいしや年金といっぱんしゅうろうについてそうだんしました。谷さんはせつきよくてきにアドバイスをくれました。自分もいいべんきようになりました。後は自立しえんほうがちゃんと、かいせいして良いほうあんななるようにいひるだけです。また、やみにほうむられないようにしてほしいです。とてもいい一日でした。

セルプ・みらい 俣川 涼平

僕たちのこと
 もっと知ってほしい!

ボランティア大募集

けやき作業所では、作業・創作活動・GHなどで、利用者さんとの交流をして下さる方を大募集!

興味ある方は、まず連絡を!

けやき作業所
 028-687-1040



こぶし作業所・後援会
ボランティア大募集!

1. 日常の利用者の作業補助
2. キッチン・セルフ (軽食喫茶店) の作業補助
3. フリーマーケットの準備・参加 (毎月第4日曜日)

お待ちしています


お問い合わせ こぶし作業所
 ☎028 (662) 1911

休日を利用して

体験ボランティアしてみませんか?

○第2けやき・ライフサポートセンターは、なし畑に囲まれたのどかなとってよいところですよ!

☆第2けやき作業所
 ☆県東ライフサポートセンター



セルフ・みらい
ボランティアさん募集!!

- 箱折り
- ボールの取り組み (※1-3次曜日AM中)

＊詳しくは、セルフ・みらいまで...
 ☎0285-81-1155



発行所
 郵便番号 〒370-0033

東京都世田谷区砧六-二六-二一
 特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

社会福祉法人
こぶしの会

- 法人事務局 こぶし作業所 ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401
 TEL 028 (662) 1911 FAX 028 (662) 1912
 TEL 028 (613) 5703
 E-mail kobusi@chive.ocn.ne.jp
- 生活支援センター ☎320-8508 栃木県宇都宮市若草1-10-6とちぎ福祉プラザ内
 TEL 028 (622) 0966
- こぶしのときわ荘 ☎321-3235 栃木県宇都宮市鑑山町字東原146-7
 TEL 028 (667) 5531
- く る み ☎321-0912 栃木県宇都宮市石井町2867-3
 TEL 028 (664) 0414
- けやき作業所
 デイサービスセンター ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244
 TEL 028 (687) 1040 FAX 028 (677) 5789
 E-mail keyaki@carrot.ocn.ne.jp
- 第2けやき作業所 ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532
 TEL 028 (677) 0495 FAX 028 (687) 4818
 E-mail inageda@fancy.ocn.ne.jp
- 県東ライフサポートセンター
 ● すずらんの家 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2
 TEL 028 (677) 4430
- けやきハイツ ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井178
 TEL 028 (677) 2876
- 第2けやきホーム ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井1204-4
 TEL 028 (677) 0776
- セルフ・みらい ☎321-4363 栃木県真岡市亀山1043-23
 TEL 0285 (81) 1155 FAX 0285 (81) 1177
 E-mail selp-mirai@carrot.ocn.ne.jp